

議員の賛否を公開します

上程された議案・概要	桐原 則雄	荒木 俊彦	津田 桂伸	永田 和彦	坂本 典光	大塚 龍一郎	佐藤 真二	豊瀬 和久	山本 富天	山部 良一	三宮 美香	大塚 益雄	西川 秀貴	時松 智弘	田代 元氣	大村 裕一郎	賛成 (○)	反対 (●)	
一般会計補正予算	-	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	●	○	12	2

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。賛否の分かれた議案のみ掲載しています。

■賛否表 ○は賛成 ●は反対 棄は棄権 欠は欠席 早は早退
その他の議案については議会ホームページをご覧ください。

大津町議会 検索

議員の視点

(発言の一部を抜粋して掲載しています)

永田 和彦議員

問 ワクチン接種の予約をする際に当初は混乱したが改善をどのようにするのか。また3回目接種時は電話予約をせずに接種できるようにするなどの検討は行ったのか。

答 前は予約が集中した事により混乱をしたので、3回目接種時は週単位で接種券を発送する。また電話回線をナビダイヤルから、通常の電話回線に変更したので利用者の負担軽減にもつながると思う。3回目接種は、ワクチンが2種類になり、どちらのワクチンにするのか本人の希望で予約を取っていただく事になる。

問 給付金が子どもたちのために使われるのか、ご理解を得られるような説明が必要だ。

答 理解を得るための説明を行っていきたい。

問 指定管理における審査基準について、第三者評価は努力義務となっているが、法律に基づいて町外など別の機関が行った評価はしているのか。

答 第三者評価は行っていないが、町が国の基準に基づいた評価を行って選定委員会に報告して審査していただいている。

佐藤 真二議員

問 3回目接種時の予算には、ワクチンの運搬コストにかかる経費は計上されているのか。

答 確保していた運搬コスト経費が見込みよりも安くなっており、その分で対応できる。

問 保育所条例で今回改正される箇所とは別に今の時代にそぐわない記載があるので今後、改正するべきではないか。

答 条文や他の自治体の状況を確認して改めて上程させていただきたい。

豊瀬 和久議員

問 子育て世帯への臨時特別給付金の「給付方法」について迅速な給付をするためにも、そして、経費削減や、事務負担を軽減させるためにも、また、使い勝手がいい現金給付を望む声が多く寄せられているのでクーポンではなく、現金給付にすべきだ。

答 自治体の判断で現金も可能となっているが現在のところ情報が不足している。国からの情報を整理して早急に進めていきたい。

時松 智弘議員

問 子育て世帯への臨時特別給付金の給付目的は「我が国の子どもたちを力強く支援しその未来を拓く」と国より示されている。給付方法論に終始する世論にとらわれず、この給付事業がどのように子どもたちを支えるかを子どもたち自身に伝えるべきではないか。

答 わかりやすく住民の方に周知することは対象が大人であれ子どもであれ大切だと考える。政策全般をそのように発信するよう考えており、住民全体への周知も中身を煮詰めたもので発信していきたい。

誰もが住みたくなるまちへ

大津町12月定例会を新型コロナウイルス感染症対策を行った上で12月8日から12月16日までの9日間の会期で開き、専決2件を承認、追加提出分を含む14議案を可決し、一般会計は総額177億8630万円としました。

「県道山西大津線白川に架かる森橋の架け替えに関する請願」も採択しました。一般質問には、10人が登壇しました。一般質問時間は60分へもどしています。今度もライブ配信と録画配信を行っています。

▶ **子育て世帯への臨時特別給付 (一括給付)**

7億3200万円

コロナ禍で影響を受けている子育て世帯を応援するため、より迅速に事業実施ができるよう現金一括で10万円を給付。

▶ **コロナワクチン接種 3回目関連**

1億280万円

▶ **あけぼの団地 改修工事**

2億1600万円



▶ **大津町保育所 条例の一部改正**

分園を本園に統合

大津保育園分園は平成26年に待機児童対策として開園しましたが、今後、分園を本園に統合する方向で進めます。



※編集委員は録画や記録を確認し、役場各答弁者からの校正などをもとに記事をまとめています。